

厚生労働科学研究委託費（長寿科学研究開発事業）

委託業務成果報告（業務項目）

業務項目名：

- ② 地域診断と見える化ツールを活用した介護予防施策マネジメント・パッケージの開発
e. 介入効果の評価

年金種別と手段的日常生活動作に関する研究

研究協力者	佐々木 一郎	同志社大学	准教授
研究協力者	近藤克則	千葉大学	教授
業務主任者	近藤 尚己	東京大学	准教授
研究協力者	相田 潤	東北大学	准教授
担当責任者	斎藤雅茂	日本福祉大学	准教授

研究要旨

受給している年金種類は、学歴・職業歴、就労時および高齢期の収入などの社会経済的要因を反映する総合指標である。そこで、高齢者が受給している年金種類の違いと高齢者の IADL との関連を分析した。年金種別は、収入・学歴・職業歴を考慮しても、日本の高齢者における IADL の決定要因であることが示唆された。

A. 研究目的

＜背景＞

高齢者の手段的日常生活動作(Instrumental Activities of Daily Living, IADL)は、健康寿命や QOL の予測力があることが報告されており、それを高めることは重要な健康政策課題の 1 つである。一方、社会経済的要因による健康格差の縮小も国内外の政策課題となっている。しかし、これまで、IADL の健康格差についての研究は少ない。

そこで、社会経済的要因、なかでも年金種別と IADL 健康格差との関係を分析することにした。

B. 研究方法

要介護状態でない 65 歳以上の高齢者

169201 人を対象とし、JAGES(Japan Gerontological Evaluation Study)2010 調査データを用い、112123 人から回答を得た(回答率 66.3%)。バス・電車での外出、日用品の買い物、食事準備、請求書の支払い、預貯金の出し入れの 5 項目からなる都老研式活動能力指標を用い、各項目が自立の場合に 1 点を与えて IADL 点数(0~5)を算出した。0~3 点を IADL 低位者とした。受給している年金種類を、国民年金(平均月額約 5 万 4 千円)、厚生年金・共済年金(約 15 万 7 千円~17 万 1 千円)、年金基金企業年金(>17 万 1 千円)、無年金の中から選んでもらった。ロジットモデルを用い IADL 低位者であるオッズ比を、受給している公的年金の種類別に、年齢、性別、婚姻状況、世帯年収、教育年数、就業状況を

調整して分析した。

(倫理面の配慮)

本研究は東京大学医学部倫理審査委員会の承認を得た(番号10555)。

C. 研究結果

IADL 低位者であるオッズ比は、平均の年金受給月額が最も高い年金基金・企業年金の受給者を reference とした場合、無年金で1.844(95%CI=1.426-2.386)、低年金の国民年金受給の高齢者は1.753(95%CI=1.564-1.964)、厚生年金・共済年金受給の高齢者は1.195(95%CI=1.076-1.327)であることが示された。

D. 考察

年金月額が低いタイプの年金を受給する高齢者ほど、IADL 低位者である割合が高かった。

収入・学歴・職業に関する社会経済的要因を調整後に、IAD低位者になる確率に対して顕著に影響していた。

E. 結論

年金種別は、収入・学歴・職業歴を考慮しても、日本の高齢者における IADL の決定要因であることが示唆された。年金制度は、高所得者から低所得者への経済的資源再配分等を通じて健康格差の縮小の有力な手立てとなりうる。縦断研究など、さらに研究が必要である。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

書籍：

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

<引用文献>

Enid Schatz, Xavier Gomez-Olive, Margaret Ralston, Jane Menken, and Stephen Tollman, 2012, "The impact of pensions on health and wellbeing in rural South Africa: Does gender matter", Social Science and Medicine, Vol.75, pp.1864-1873.

Ichiro Kawachi and Bruce P. Kennedy, 1999, "Income inequality and health: Pathways and mechanisms", health Services Research, Vol.34, No.1, pp.215-227.

Peter Lloyd-Sherlock, Armando Barrientos, Valerie Moller, and Joao Saboia, 2012, "Pensions, poverty and wellbeing in later life: Comparative research from South Africa and Brazil", Journal of Aging Studies, Vol.26, pp.243-252.

Stephen E. Snyder and William N. Evans, 2006, "The effect of income on mortality: Evidence from the social security notch", The Review of Economics and Statistics, Vol.88, No.3, pp.482-495.

表 1 年金制度と社会経済的指標

	世帯年収 300 万円以上	教育年数 10 年以上	現役時の職種(専 門技術職＋管理 職)
無年金者	28.8%	47.4%	17.0%
国民年金受給 者	41.5%	45.3%	9.7%
厚生年金・共 済年金受給者	50.0%	57.7%	24.3%
年金基金・企 業年金受給者	65.2%	68.4%	32.8%

表 2 年金制度と IADL 低位

	(1)バス・電 車での外出 (できない)	(2)日用品の 買い物 (できない)	(3)食事準備 (できない)	(4)請求書の 支払い (できない)	(5)預貯金の 出し入れ (できない)
無年金者	12.0%	4.9%	9.8%	7.8%	13.2%
国民年金受給 者	13.7%	5.5%	9.9%	5.2%	10.5%
厚生年金・共 済年金受給者	9.0%	3.4%	11.6%	2.8%	7.0%
年金基金・企 業年金受給者	5.2%	1.8%	12.8%	1.9%	5.3%

図 1 年金制度と IADL 低位

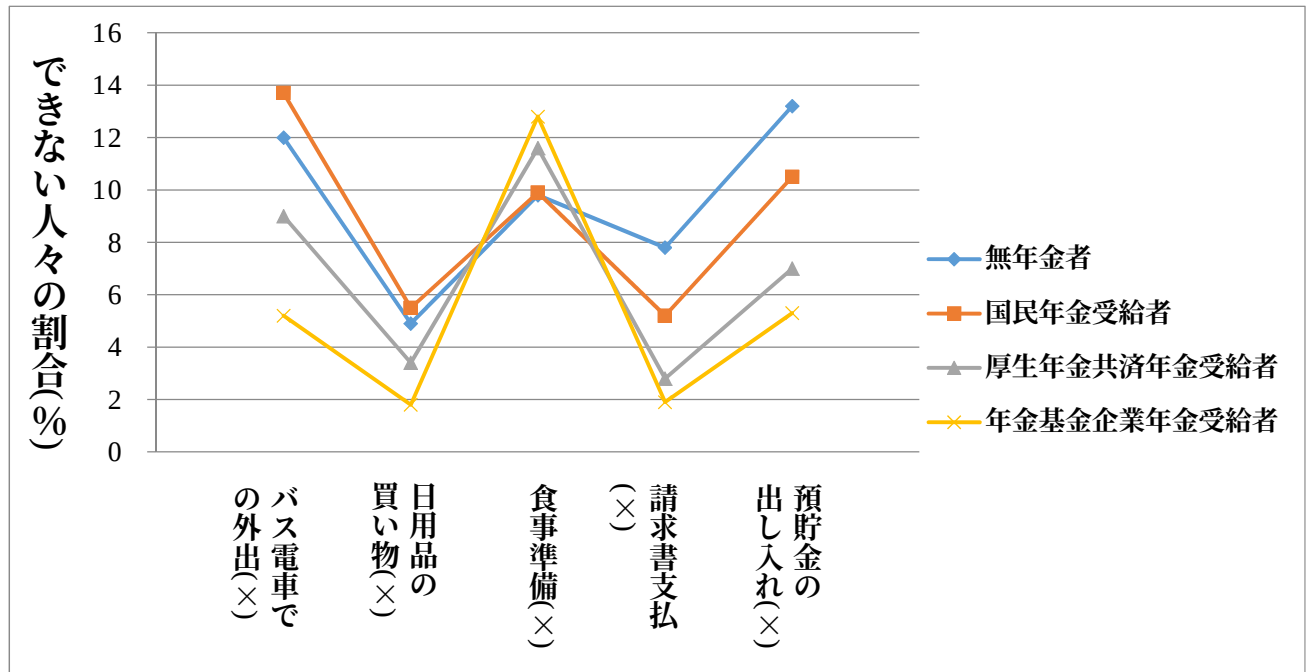


表 3 IADL 低位者に関するロジット推定結果

		ケース 1 (全サンプル全項目)		ケース 2 (年金種別除外)		ケース 3 (世帯年収・教育年数・ 就業状況除外)		ケース 4 (男性のみサンプル)	
		オッズ 比	95%信頼 区間	オッズ 比	95%信頼 区間	オッズ 比	95%信頼 区間	オッズ 比	95%信頼 区間
性別(男)	男(基準：女 性)	2.194***	2.047-2.353	2.003***	1.871-2.143	1.946***	1.821-2.080		
年齢	65～69 歳	0.050***	0.042-0.059	0.047***	0.040-0.056	0.037***	0.032-0.044	0.126***	0.098-0.160
	70～79 歳	0.072***	0.062-0.084	0.070***	0.060-0.082	0.060***	0.052-0.070	0.149***	0.118-0.189
	80～89 歳	0.187***	0.161-0.218	0.184***	0.158-0.215	0.175***	0.151-0.203	0.226***	0.178-0.288
	(基準：90 歳 以上)								
婚姻状況	既婚(基準：既 婚でない)	0.871***	0.811-0.936	0.897***	0.835-0.964	0.798***	0.743-0.856	1.626***	1.436-1.841
世帯年収	(基準：0～100 万円未満)								
	100～300 万 円未満	0.858***	0.780-0.944	0.761***	0.693-0.835			0.810***	0.702-0.936
	300～500 万 円未満	0.762***	0.684-0.849	0.660***	0.594-0.733			0.648***	0.553-0.760
	500 万円以上	1.017	0.914-1.131	0.890***	0.802-0.987			0.780	0.665-0.915
教育年数	(基準：9 年間 以下)								
	10～12 年間	0.488***	0.455-0.524	0.470***	0.438-0.505			0.516***	0.471-0.565
	13 年間以上	0.379***	0.344-0.418	0.360***	0.327-0.397			0.384***	0.342-0.431
就業状況	就労中	0.511***	0.460-0.567	0.498***	0.449-0.553			0.535***	0.457-0.625
	退職	0.641***	0.590-0.696	0.568***	0.524-0.615			0.639***	0.555-0.736
	(基準：ずっと 無職)								
受給中の年金 種別	無年金者	1.844***	1.426-2.386			2.290***	1.780-2.947	1.486***	1.052-2.098
	国民年金受給 者	1.753***	1.564-1.964			2.258***	2.025-2.518	1.958***	1.715-2.236
	厚生年金・共済 年金受給者	1.195***	1.076-1.327			1.264***	1.139-1.402	1.236***	1.102-1.386
	(基準：年金基 金・企業年金受 給者)								
定数		1.239**		2.180***		0.604***		0.912	